



UQ-KU Project

九州大学 研究教育交流拠点

UQ-KU Project Newsletter

2018年4月号

クイーンズランド大学-九州大学研究教育交流プロジェクト

ニュースレター4月号

クイーンズランド大学-九州大学(UQ-KU)研究教育交流プロジェクト延長合意

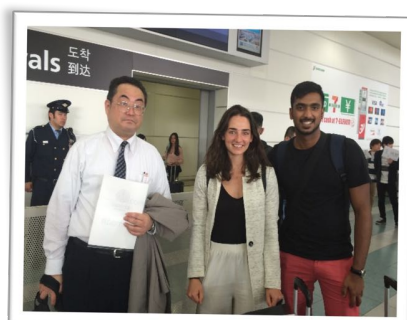
UQ-KU 研究教育交流プロジェクトが、2018年4月1日より3年間延長されました。この延長は、クイーンズランド大学 Peter Hoj 副学長および九州大学久保千春総長の代理を務めた若山正人副学長の間で合意され、署名されました。

本延長は、両大学間の優れた協力関係を支持するものであり、今後の両大学の関係強化にさらなる機会をもたらすことが期待されます。

クイーンズランド大学の学部生による九州大学でのインターン

豪政府の新コロポ計画モビリティプログラムの助成を受けたクイーンズランド大学-Japan Program for Industry Experience (UQ-JPIE) に昨年参加した UQ の学生2名が、九州大学にて3カ月間のインターンシップを実施しています。インターン生である Rhianna Cardamone さんは、海洋システム工学部門の木村元教授の下でインターンシップを行い、長崎県の(株)大島造船にて研修を行います。

Clint Therakam さんは、物質プロセス工学部門の国友和也教授、大野光一郎准教授



(上)木村元教授による Rhianna Cardamone さんと Clint Therakam さんの出迎え (福岡空港)
(下)大野光一郎准教授と Clint Therakam さん

の下、インターンシップを実施しています。Therakam さんのインターンシップは、九州大学の産学連携パートナーである新日鉄住金とのプロジェクトの一環です。

2018年クイーンズランド大学-Japan Program for Industry Experience (UQ-JPIE)

2018年のUQ-JPIEに参加するため、UQ工学部の学生20名が九州大学を訪問します。このプログラムはオーストラリア政府の新コロポ計画の助成を受けており、UQ-KU 研究教育交流プロジェクトおよび九州経済連合会(KEF)の協力により実施されます。

プロジェクトは、UQ の機械鉱山工学部 (School of Mechanical and Mining Engineering) に所属する学生20名に対する機会の提供を目的としています。プログラムは2週間にわたり、九州大学での交流に加え、2講座が開催されます。講義科目は、日本の製造業界に特化した先端工学技術および日本語などの予定です。九州経済連合会(KEF)の協力により、同連合会の会員であるトヨタ自動車(レクサスハイブリッド自動車工場)三菱重工業(造船)、日立製作所(鉄道システム)への工場訪問が実施されます。このプロジェクトの参加には学部内の選抜が行われ、UQ 内の履修科目の一つとなります。研修の実用性に加え、国際的な製造現場が体験できるため、大いに人気になると予想されます。2017年のUQ-JPIEは、国際教育支援センター(International Education Support Centre)のJohn Chen教授率いるチームと九

州経済連合会が取りまとめ、参加した学生の間で好評を博しました。

九州大学経済学部代表団の訪問

九州大学経済学部より、代表団の皆様を再びUQへお招きしました。団長である磯貝明德教授（経済学研究院長）を筆頭に、岩田健治教授、大下丈平教授、瀧本太郎教授、浦川邦夫准教授、儲梅芬博士にご訪問いただきました。

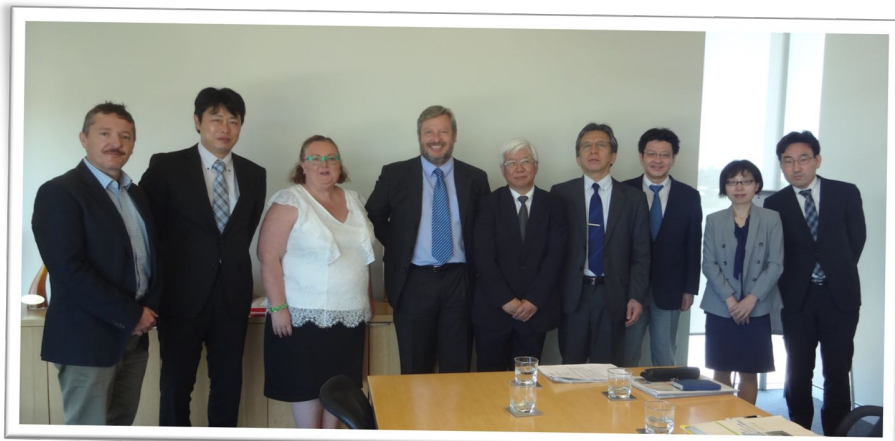
代表団の皆様は、クイーンズランド大学付属英語学校(ICTE-UQ)の代表Julian Wilson氏、副代表Philip Fredrecks氏、Manager Market DevelopmentのRenee Winton氏、Regional ManagerのIan Glidden氏にと面談を行い、ICTE-UQより歓迎の意が示されました。また、ICTE-UQにおいて九州大学経済学部の学生が英語クラスを受講する合意に関し、正式署名が交わされました。

UQ-KUによる共同研究

UQの機械鉱山工学部のMatthew Dargusch教授が、3月26日から30日の間、Progress 100プロジェクトの一環で、九州大学を訪問しました。



Matthew Dargusch 教授と
超顕微解析研究センターの鳥山誉亮博士



署名式における九州大学経済学部代表団の皆様とICTE-UQの職員

また、訪問期間中に、代表団の皆様はUQビジネス・経済・法学部国際交流担当のゴトウルミ氏、UQ経済学部のタカヤマシノ博士、ワキ博士と面談しました。

Dargusch教授は、超顕微解析研究センターの松村晶教授および他スタッフのサポートを得て、下記の研究・調査を行いました。

1. GeTe の原子スケール特性
2. SnSe の原位置その場加熱
3. SnSe の原子スケール特性

Dargusch教授は、訪問は大きな成功であったと述べました。

詳細は本プログラムのホームページをご覧ください

<http://www.mechmining.uq.edu.au/uq-ku-project>